

# ◆2020年自治体キャラバンと地域医療を守る運動◆

岐阜県社会保障推進協議会  
事務局次長 河村 彰英

## 一住民の生活実態を踏まえた、社会保障施策の拡充を目指して一

結成21年目を迎える岐阜県社保協(21団体加盟・岐阜民医連が事務局団体)は、毎年10-12月に県内42市町村から集約した「自治体アンケート」回答の集計結果をもとに、21市9町との自治体懇談会を取り組んでいます。

市町村行政は、住民の声(要求・疑問・不満)に応える責務があります。自治体キャラバンでは、懇談会開催1週間前には19市で住民による事前学習会を開き、要望や懇談会内容を話し合い取り組んでいます。現在では、①高山市②郡上市③関市④岐阜市⑤各務原市⑥恵那市⑦西濃(2市9町)に地域社保協が活動しています。毎年、各市への「要望書」を提出し回答について懇談会を取り組んでいます。

## 一県内市町村の独自施策で、地域の高齢化・少子化・人口減少対策が広がる一

子ども医療費助成の拡充(現在19市町村で18歳年度末までの医療費助成が広がっています。白川町では入院時給食費を償還払いで助成しています)、子ども給食費助成(高山市では小中学校給食費1/3・下呂市では中学生給食費1/2、岐南町は給食費全額助成)、免許証返納者等への「ドアtoドア」移動支援(大野町・坂祝町では片道300円のデマンドタクシー)、高山市・本巣市・北方町・郡上市・中津川市では要介護者(認知症による徘徊)の損害賠償保険を自治体として加入し保険料を賄っています。また、県内で郡上市のみが介護認定(要支援1~要介護5)を受けている全市民の約9割に対して、「障害者控除(所得税・地方税)認定証明書」を、市が調査判断して個別送付を実施しています。これは障がい者手帳を持っていない方が対象で、障がい者に準ずる状態と判断された方に発行されます。通常、確定申告時に各自が申請する必要があるものです。

## 一診療報酬引き上げ、医師・看護師等の増員で、地域医療拡充を目指す運動を一

昨年9月突然、厚生労働省は全国424(12月に440へ増加)の公立・公的病院の名簿を公表して、統廃合や医療機能再編を2020年9月までに再検証して報告するよう通達を都道府県に出しました。岐阜県では9病院(西濃厚生病院・揖斐厚生病院・羽島市民病院・岐北厚生病院・国保白鳥病院・飛騨市民病院・多治見市民病院・東農厚生病院・坂下病院)が再検証をもとめられています。

公立病院は国内全病院の3割ですが、その9割が赤字です。7割を占める民間病院の内

200床以下の病院が7割でその54%が赤字です。公立病院は、民間病院では採算性がとれないため参入が見込めない、小児科医療・へき地医療・感染症医療を担うため戦後全国に広がりました。しかし、80年代以降の診療報酬(病院収入)は実質マイナスを続ける中、上がり続ける国民健康保険料(税)、最大3割負担になる75歳以上の高齢者医療保険の自己負担などで、通院・入院患者数は減少。入院も機能別に入院期間が振り分けられ(高度急性期・急性期・亜急性期・療養病床・回復期リハビリ病床・地域包括病床)、病院規模(ベッド数や診療機能)で出来る医療が分類されました。そして、医師の働き方改革にあるように「医師の偏在」ではなく医師が絶対的に不足していることが日本医療の現状です。国民の消費に大きな影響を与えている消費税により、医療費非課税の医療機関では医療器材や薬剤などの購入経費にかかる消費税分は全て持ち出しになり、更に経営を圧迫しています。

今年新型コロナウイルス感染拡大により、再検証報告の期限が今年9月から1年間延期されましたが、厚生労働省は民間病院の機能分担や急性期病床の削減対象を準備しています。

ところが、新型コロナウイルス感染治療による「医療崩壊」(ベッド・医師看護師不足・人口呼吸器や人工心臓装置の不足と取り扱える医療従事者不足)の危機にさらされる中、与党議員の中にも公立・公的病院の再編統合に反対する声が出ています。

## 一東濃圏域で広がる地域医療を守る運動一

県内5圏域では東濃(5市)圏域の公立・公的病院が最も多く、昨年12月から恵那市社保協が事務局となり「東濃地域医療を守る連絡会」が結成されました。中津川市民病院・坂下診療所(中津川)・東農厚生病院(瑞浪)・土岐市民病院(土岐市)・多治見市民病院(多治見)東濃5市では各市の公立・公的病院を守る会(存続を求める会・考える会)が立ち上がり「東濃地域医療を守る連絡会」が結成されました。再編統合を知らせるビラ配布・請願署名・学習会・市民アンケートと取り組みが広がっています。この半年で、市民病院院長(事務長)や市長懇談、県懇談会を取り組み「地域の実情に応じた」病院運営を要求して運動が広がっています。



## ケアハウスささゆり地域交流ホール 「健康と文化」公開講座のお知らせ

2020年8月~10月までの「健康と文化」講座の予定をお知らせします。講座は、「NPO法人生活サポート・助け足ネットのまちづくり事業」として開催しています。※感染防止のため人数制限(15名まで)させていただきます。

事前に平日9時~17時、電話かFAXで申込みをお願いします。

連絡先: みどり福祉会058-244-1200 FAX058-244-1203

岐阜市北山1-15-25。なお、感染の広がりによっては「中止」とさせていただきます場合もありますので、ご了承ください。

	健康講座	文化講座
9月	<b>「転倒予防教室」</b> 9月12日(土)2時~3時 足立 明彦 理学療法士	<b>「歌と踊りのパフォーマンス」</b> 9月26日(土)2時~3時 ボランティア虹の会
10月	<b>「岐阜空襲から平和を考える」</b> 10月10日(土)2時~3時 篠崎 喜樹さん	<b>「ヘルマンハーブの調べ」</b> 10月24日(土)2時~3時 演奏グループ 風歌

## 診察案内

みどり病院		月	火	水	木	金	土※第4休
受付時間 午前 8:20~11:30	内科	○	○	○	○	○	○
	外科	○	○	○	○	○	○
	小児科	○	○	○	○	○	○

	月	火	水	木	金	土	
午後(夜) 16:30~19:00	内科	○	△	○	△	○	△
	外科	○	△	○	△	○	△
	小児科	○	△	○	△	○	△

休診日:火・木・土の午後、第4土、日・祝日、年末年始  
急患は24時間受付(まずは、ご連絡ください)

## すこやか診療所 完全予約制

華陽診療所		月	火	水	木	金	土※第4休
受付時間 午前8:30~11:30	内科	○	○	○	○	○	○
	外科	○	○	○	○	○	○
午後(夜)16:30~18:30		△	△	○	△	○	△

休診日:月・火・木・土の午後、第4土、日・祝日、年末年始

## こがねだ診療所 ※土曜日の診療については変更する場合がありますので診療所へご確認下さい

こがねだ診療所		月	火	水	木	金	土※第4休
受付時間 午前8:30~11:30	内科	○	○	○	○	○	○
	外科	○	○	○	○	○	○
午後(夜)15:30~17:30		○	△	○	△	○	△

休診日:火・木・土の午後、第4土、日・祝日、年末年始

## 事業所案内

### ◆みどり病院(岐阜市北山1丁目14番24号)

TEL (058) 241-0681 FAX (058) 241-0682

### ◆すこやか診療所(岐阜市北山1丁目13番11号)

TEL (058) 243-0791 FAX (058) 243-0792

◇みどり訪問看護ST.....TEL (058) 241-1404

◇すこやか透析センター.....TEL (058) 215-7640

◇すこやか通所リハビリ.....TEL (058) 201-0767

### ◆住宅型有料老人ホームすこやか(岐阜市北山1丁目16番13号)

TEL (058) 241-7709

◇すこやかデイサービス.....TEL (058) 244-4077

◇すこやかヘルパーST.....TEL (058) 243-2204

◇介護保険相談センターすこやか.....TEL (058) 244-3018

### ◆華陽診療所(岐阜市祈年町1丁目24番3号)

TEL (058) 272-5322 FAX (058) 272-9258

◇デイサービスきねん.....TEL (058) 275-7195

◇介護保険相談センターかよう.....TEL (058) 275-7197

### ◆こがねだ診療所(関市上白金511)

TEL (0575) 28-6366 FAX (0575) 28-6520

◇こがねだデイサービス.....TEL (0575) 29-6263

◇介護保険相談センターこがねだ.....TEL (0575) 28-6510

### ◆わらべ保育所(岐阜市北山1丁目16番15号)

TEL (058) 241-2069